

学校便り
12月号



あしら

創立147周年
米作り
追い込み漁
特認校

芦花部校ブログ



携帯QRコード

奄美市立芦花部小中学校

～芦花部・有良～

令和7年12月24日(水)

たくましく成長した子どもたち～実り多き2学期を終えて～

校長 有川 直美

『小さくても力持ち』… 人数は少なくても一人一人が一生懸命頑張ると、大きな力を発揮することができる。

これは、運動会前に私が子どもたちに話した内容です。この2学期は、本当に子どもたちの成長を感じることができました。9月に入りまもなく、1学期と違うなど感じたのは、授業に取り組む態度です。背筋がピンとしていて、しっかりと授業に参加しています。自ら学びたいという空気が教室にいっぱいです。また、運動会や米作りなどの様々な行事や活動を通して、助け合う姿、協力する姿が見られるなど温かい心があふれています。残念ながら、ロードレース大会を実施することはできませんでしたが、本番までの練習や試走で、きつくても自分の精一杯の走りをする姿や最後まで走る友達を大きな声で応援する姿に感動しました。様々な学びの場を通して、子どもたちは「あきらめない心」や「優しい心」を身に付けています。

保護者の皆様、2学期も子どもたちの見守りをありがとうございました。ぜひ、冬休みはお子さんと話してみてください。思いがけない言葉や表情に心の成長を感じることができますよ。

奄美市小中学校音楽発表会 -会場いっぱいに響いた、芦花部っ子の歌声と絆-



先日開催された「奄美市小中学校音楽発表会」に、本校は合唱で参加いたしました。披露した曲は『wish-夢を信じて-』。音楽講師の里村先生による美しいピアノ伴奏に乗せ、子供たちは大舞台の緊張を感じさせない、のびのびとした素晴らしい歌声を会場いっぱいに響かせました。一人ひとりの思いが重なり合ったハーモニーは、聴く人の心に深く届くものでした。また、中学生は発表だけでなく、大会の運営役員としても大活躍しました。裏方としてテキパキと動くその頼もしい姿は、発表会の成功を支える大きな力となりました。音楽の楽しさを分かち合うとともに、生徒たちの成長を強く感じた一日となりました。

大島地区中学校弁論・ショートスピーチ大会 -代表の誇りを胸に、堂々たる発表を披露-

大島地区中学校弁論・ショートスピーチ大会が開催され、本校の夏目さんが奄美市の代表として出場しました。各地区から選ばれた精鋭が集まるこの大きな舞台上、夏目さんは「奄美市代表」という重責を立派に果たしました。発表では、自身の考えや思いを言葉一つひとつに込め、聴衆に語りかけるような堂々としたスピーチを披露しました。その力強い姿に、会場からも大きな拍手が送られました。これまでの練習の成果を十二分に発揮し、大役を果たした夏目さんの健闘を心から称えたいと思います。この貴重な経験は、今後の学校生活における大きな自信に繋がることでしょう。



1月の主な行事

8日(木) 始業式

10日(土) 島口かるた大会

12日(月) 成人の日

14日(水) 実力テスト(中3, ~15日)

16日(金) 英語検定

19日(月) 学校給食週間

21日(水) CRT 学力検査(小, ~22日)



◆鹿児島学力・学習状況調査◆

・13・14日：小学5年

・15・16日：中学1年

・20・21日：中学2年

